



よしだつうしん

吉田通信

第32号
【2017年5月】

〒950-1475 新潟県新潟市南区戸頭1347-1 TEL:025-372-1138 FAX:025-372-1155

■■この吉田通信は私とご縁のあった方、ご縁をいただきたい方に差し上げている月一人通信です■■

◆入社式で毎年私が伝えていること◆

こんにちは！お世話になります。吉運堂の吉田竹史です。吉田通信第32号をお送りいたします。よろしくお願いいたします。

さて、先月、入社式を行いました。今年の新入社員は女の子1名だけではありませんでしたが、それでも例年通り、入社式を行いました。入社式では社長の言葉、先輩社員の言葉、そして、本人の決意があるのですが、私が担当する社長の言葉では、私自身、これが一番大事なことだと思っていることを、ここ数年、繰り返し伝えております。

どんな話かと言いますと『学生と社会人の違い』についてです。それを“お金”と“学び”という側面から伝えています。

まず、お金についてです。お金を誰からもらっているかと言えば、学生は（アルバイトもあるかもしれませんが）親から主に養育費というかたちでもらっています。他方、社会人になるとそれは親からではなく、また、会社からでもなく、目の前のお客様からいただくことになります。

次に、学びについてです。学生時代は先生から学びます。では、社会人になったら誰から学ぶのでしょうか。身近な先輩社員や教育担当者になります。では、その先輩社員や教育担当者は誰から教えてもらったのかと言えば、それはそのまた先輩社員であり、上司になります。では、その上司は誰から教えてもらったのかと言えば、そのまた上司です。ではその上司は誰かと言えば、それは社長です。では、社長は誰から教えてもらったのかと言えば、それは創業者になります。最終的には、創業者に行き着きます。だから創業者を大事にしましょう。そしてその創業者は誰から教えてもらったのかと言えば、それはやっぱりお客様なのです。

いろいろと教えてくださり、お金までいただける、そんなお客様のことを本当に大事にしましょう。そして、お客様に選ばれるような人になっていきましょう。

入社式では新しく入社した子だけでなく（本社にいる）現社員にも伝えることができますので、初心を大切にということで、毎年、この話を伝えております。



◆発行者コラム◆

今回も最後までお読みいただき、どうも有り難うございました。さて、吉田通信の昨年の12月号で「お寺様の結婚式の会場設営などのお手伝いもさせていただいております」と書かせていただきましたが、おかげさまで、最近もそのご依頼が増えております。実は会場の設営（物品の貸し出し）だけでなく、当日の司会も当社のスタッフがすることもあります。おかげさまで、ご好評いただいておりますので、晴れの門出の機会がございましたら是非、お声掛けください。吉田竹史

■■吉田通信を今後ご希望されない方は、大変お手数ですが090-3339-0424までご連絡をお願いいたします。■■

【発行者プロフィール】

名前：吉田 竹史（よしだ たけし）
生年月日：昭和40年8月21日（O型）
出身地：新潟県白根市（現・新潟市南区）
経歴：都内の学校を卒業後、証券会社（水戸 & ニューヨーク）の4年間の勤務を経て吉運堂へ。

趣味：上手くないゴルフ、強くない将棋
（NHKの将棋対局を見ることは好きです）
家族構成：妻、娘、息子



吉田 竹史